



誹諧名知折  
上





誹諧名知折

連歌者雅言也て章と那  
詠歌在りて俗語とて句成  
ふと難俗則て文質也と質  
名と成るも凡句と成るも  
四時乃名をあつて書古今  
多しといふも都鄙山海と

魚しりて快り味き詠士とらし  
くは幸ふし人花籃面紙  
業とと時く各みまふちと作と  
畫志むしに生枝得た物類  
若干小及ふ依て古圖を倣ひ  
又諸書の文儀をとらり今  
百七十余品を寫す此草

木と志とありてまゝるぬ會  
黙蟲魚乃くも各精神と入る  
活能あり花委く記かむとて  
とるものハ物産乃識者となりて  
尋るまゝと志らし  
安永庚子秋素外玉池茅庵の  
寫下り書

素外  
谷氏、本姓池田  
吉于保十六年生  
文政六年歿九十  
一才、大坂三生心  
師小菅菅名狐

ク、タチ  
莖立

イタドリ  
虎杖

さやこつま



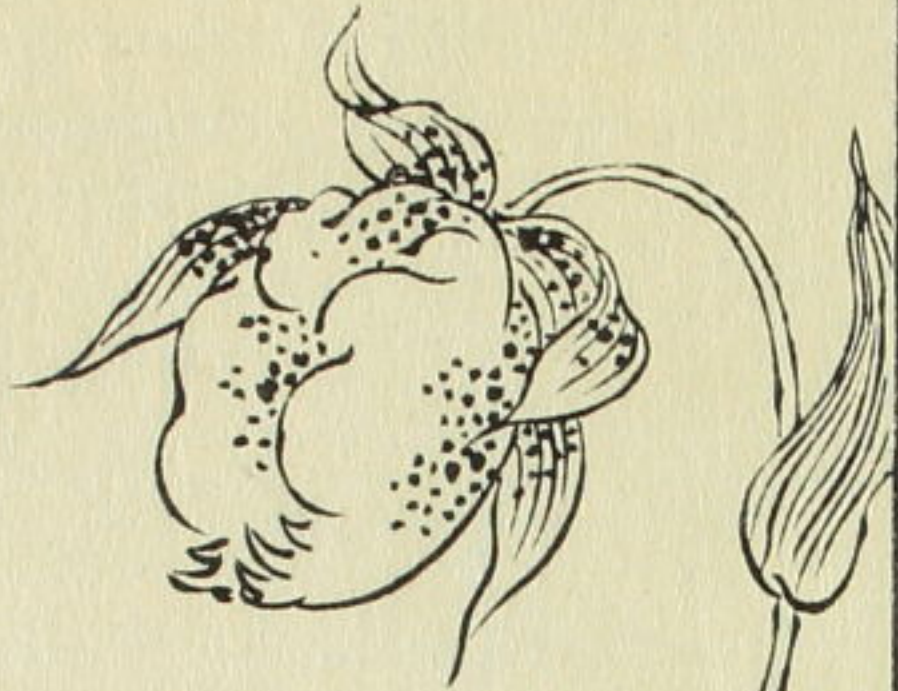


ナツナ  
薔

トコノハ  
トコノハ

かろ草  
ひよこ草

昔々けいふふ  
捕らぬの形と



カハチサ  
川 菖 花白  
園ハ菖ナリ



ホテイサウ  
布袋草 花乃りし  
うま紅

コナギ  
水葱





木瓜 ホケ  
花丹色  
なり

長春花 チヤウレンクハ  
花々れなり

馬酔木 アセミ  
花白

上  
三



櫻桃花 ユステムノ  
花々も紅

石楠花 シヤクナギ  
花々も紅  
大峯日芝など  
よくけ本とあ  
らうあて  
物とたり



モクレンゲ  
木蓮花  
花ひらき

小てまり  
花白



コブシ  
辛夷  
花白

チンテウゲ  
沈丁花

花の外ひらき  
内くま紅

ニハトコ  
接骨木  
花白

誹諧名知折上卷春之部

荳立	くもらちやまともくの智急不とと	栗堂
虎杖	野ハ若き時之梅もさひい法内	梅郊
かつ草	梳るまひひめしたーあつら	春郊
川苴	かまらちや岸の歯切も春乃各	梅春
布袋草	葉ハ肥て花を福ヤッ布袋草	亀文
苧花	まゑの晴るや花と苧	急齡
水葱	まめやこなき梅形るまの象	文雀
石楠花	まやくなきやむハ女のふふれ	冠車
梅桜	まを敬ハ花の姉ともゆきら	梅兵朝

木瓜	目志すれつ木瓜暖ま危村	西屋	采公科
小多毬	小てはまや一房つのもつま	重	國字
碓草	船底ハ名も志ら河やいろ	里系	深長
馬醉木	まをい如しあせこのまの極	馳	素貫
辛夷	一校ハ神馬ふかすセ	はまら	極
沈丁花	植ここ小花乃とめ	あや	沈丁花
接骨木	あまこの芽そら	送	如
小糸花	一はりこ咲こなき	こり	小糸花
長春花	もまを名もは	くり	の久
木蓮花	院内小糸衣もあるよし	木蓮	花

沾涼



小<sup>コ</sup>米<sup>メ</sup>花<sup>ハナ</sup>  
花<sup>ハナ</sup>白<sup>ハク</sup>

雲<sup>クモ</sup>切<sup>キリ</sup>草<sup>サウ</sup>

いんぎょ  
花も葉も

仙<sup>セン</sup>臺<sup>ダイ</sup>萩<sup>ハギ</sup>

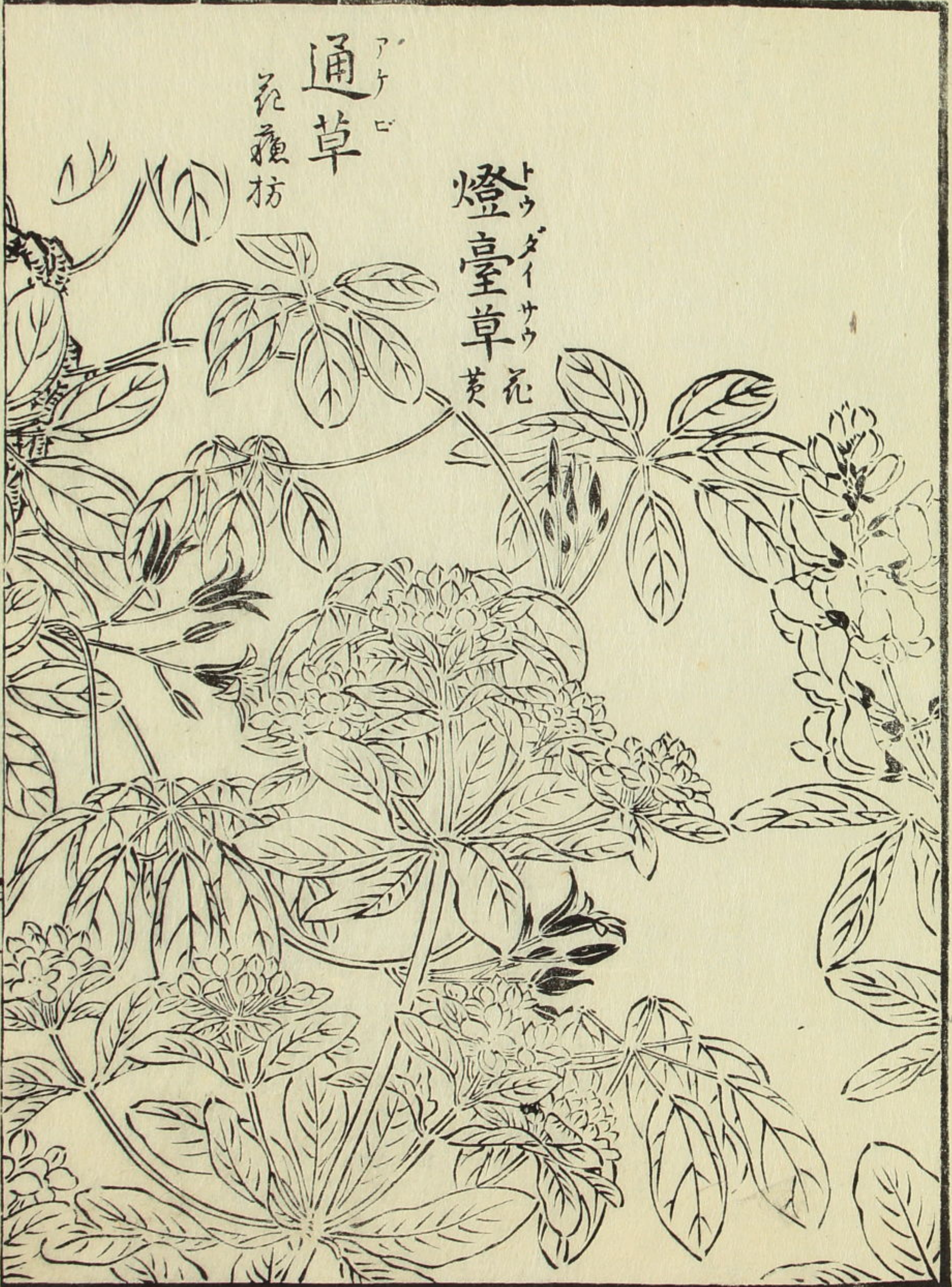
花<sup>ハナ</sup>葉<sup>ハ</sup>



通<sup>アケ</sup>草<sup>ロ</sup>

花<sup>ハナ</sup>種<sup>タネ</sup>坊<sup>ボウ</sup>

燈<sup>トウ</sup>臺<sup>ダイ</sup>草<sup>サウ</sup>  
花<sup>ハナ</sup>葉<sup>ハ</sup>





丁子草  
ラウジサウ  
花うすびら

高麗菊  
コウライキク  
花黄

海老根  
エビ子  
花紅



金鳳花  
キンホウゲ  
花黄

東菊  
トウキク  
花白



け  
ま  
ん  
草  
花  
紅

ホ  
ク  
リ  
春  
蘭  
花  
黄



ク  
リ  
ン  
サ  
ウ  
九  
輪  
草  
花  
紅  
又  
七  
重  
花

ハ  
コ  
グ  
サ  
母  
子  
草  
花  
黄

バ  
リ  
ン  
馬  
蘭  
花  
白  
く  
ま  
た

紫荊花

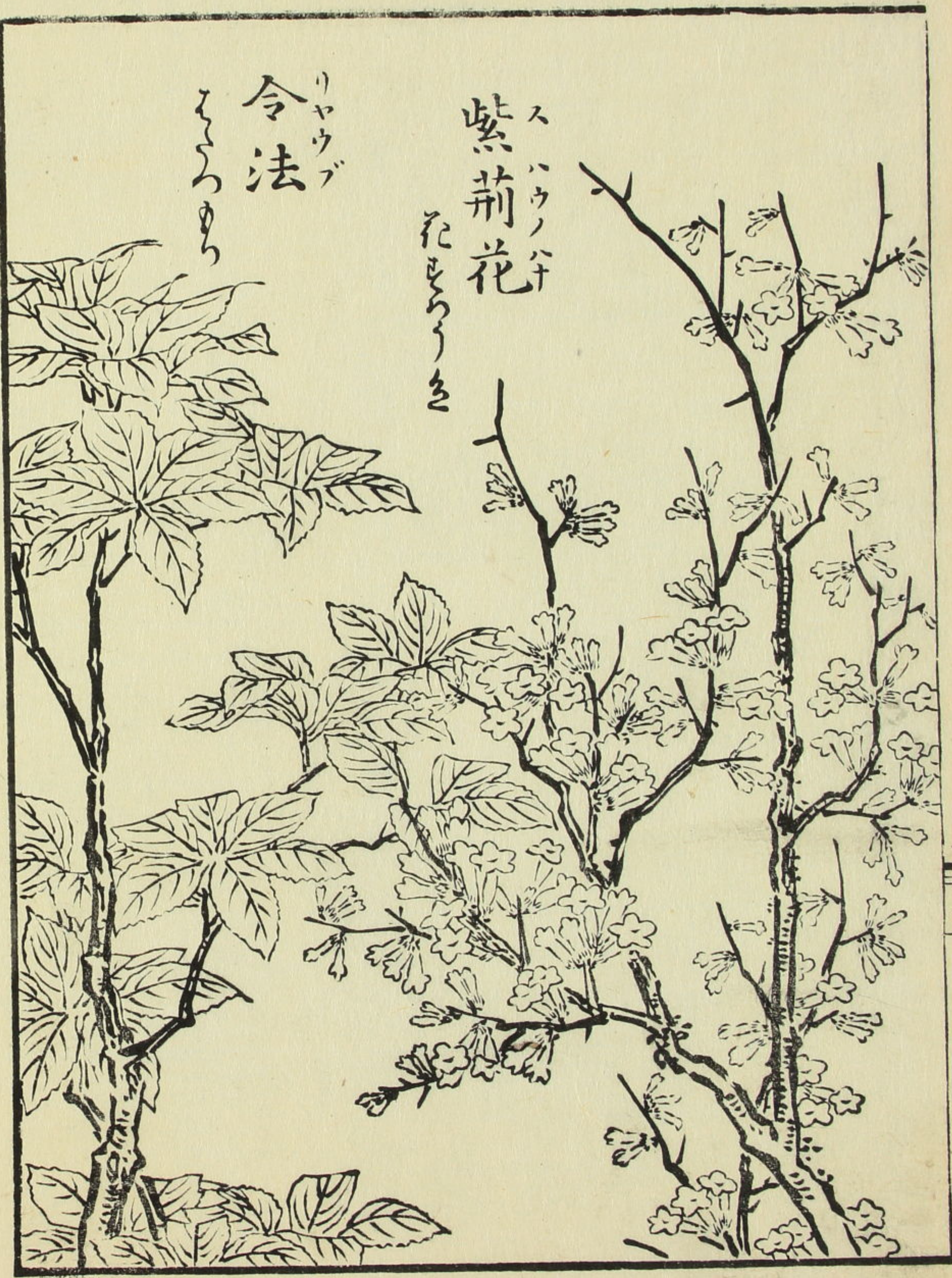
スハウノギ

花はらうき

令法

リヤウゲ

こころり



仙臺萩

雨やあ仙臺萩も只わらて 貞知

燈臺草

草はし灯臺草はさだまらひ 吳父

丁子草

落ちらハ懐くせむ丁子草 吳龍

東菊

春はくと世の伊達こらつ菊 吳仙

金風花

うららかな時也世ねる金風花 龍昇

海老根

海老根は花も咲く根ハ何と 其友

高麗菊

古はア花言舞菊の葉乃はも 花菱

七重花

九重乃梅ハ八重よ七重花 著存

母子草

雛乃る打つまてはむや母子草 款郷

九輪草

連立て登る蟻あり九らん草 公曳

紫荊花	裏おもてかくもさるりも藤坊	文東
春蘭	うらくしほくのさ乃菖那ら	純亮
花蔓草	はく日をり結さく似るといよん草	順翁
山茶科	ふくや芽ときのみ指ふをともり	素外
馬蘭	似るり似るる葎ハ花の男歌	過橋
通草	木くら木小咲やあけむのむら	寶馬
同	夏々部	
厚朴花	太刀ハ鞘さほくの木もむの時	水哉
粉園花	まつよき枝の志るやてうり也	如錦
要の花	志まらより一要の花も風あけと	素琴

躍花	にそりハ風の候形りとり	里映
女貞	うのむ乃まよや接心	菴椿
白丁花	夜話め嗽くありや白丁花	通来
天蓼花	まゝのむの花や再いり	猫素竹
菘菜	軒ふゆのれ菘マ老い	楓夕
岩梨	岩梨や覆かよの守れ今涼	枝静
山苴花	山らしのさ乃本位や	藤まきけ
紫羅傘	いららつや根強き棟の百姓象	何来
きしん	きしんの花や紫乃うく	潦
志のね	兼まのららさとし	藤松塔
		津富





フドリバナ  
躍花  
花白

シラン花  
紫蘭  
すわりの  
むらさき

ぎょく乃花  
穂の  
すわりの



レタマ  
鷹爪  
花黄

イキハツ  
紫羅傘  
花紫

田家けまど  
花上  
のち

イハナシ  
岩梨  
花白  
紫  
あり

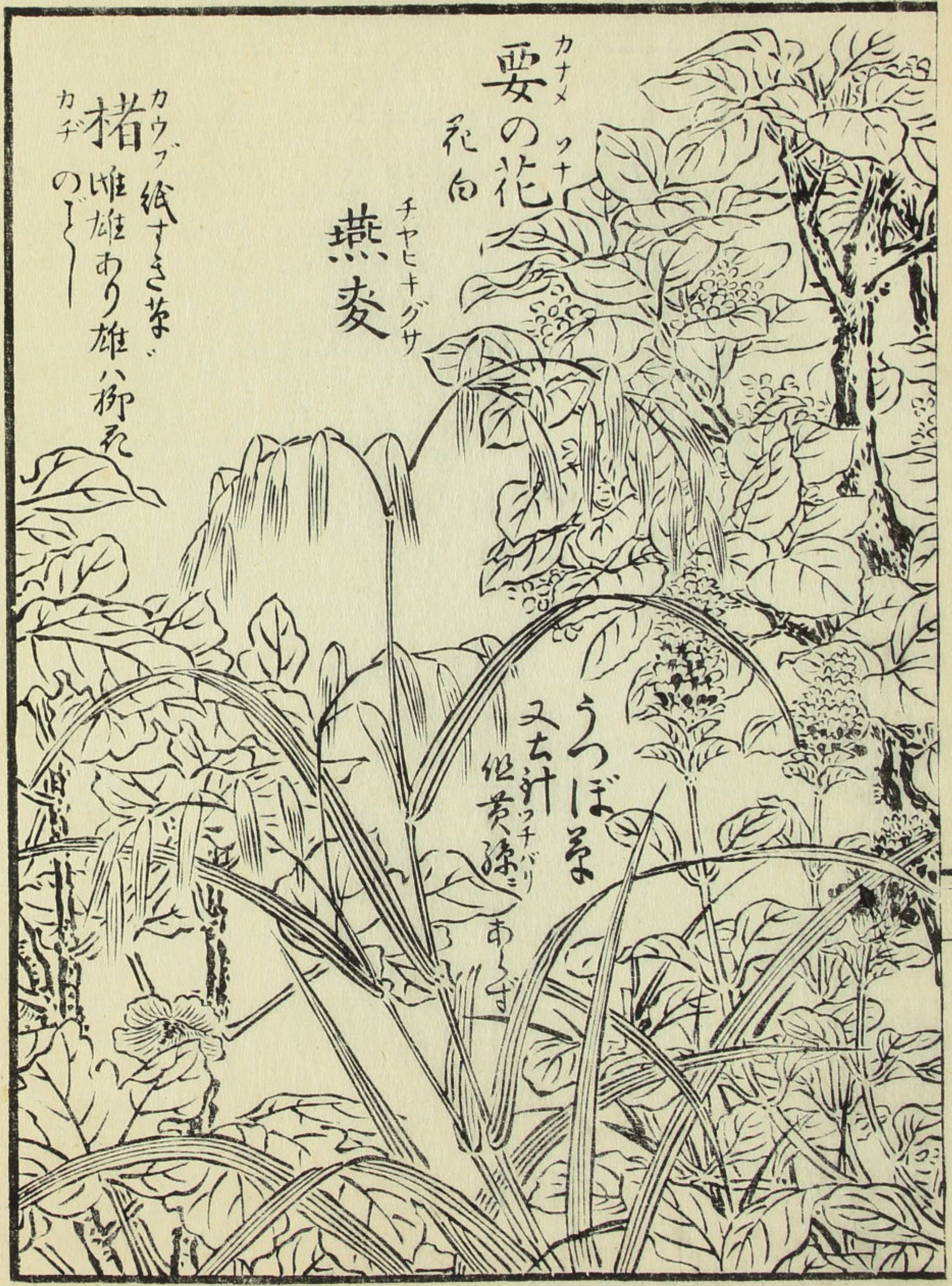
上  
三



ヤマヂサ  
賣子木  
花  
紅色

セキコク  
石斛  
花  
すずく

志の



カナメ  
かなめの花  
花白

ヤマヒコグサ  
燕麥

カウブ  
紙すき草  
楮  
雄あり雄八柳花  
カチ  
のし

うらぼろ  
又去針  
但黄疎  
あし





合歡花 アキニシキ  
花は紅いものありと白

蓮の根  
切り取る



覆盆子 イナゴ  
花は白  
実をば

天南星 テンナンショウ  
花は白

藜 アカガ  
花は白

馬 ウマ

覆盆子	山吹の彩やいちこの下はみ	雅郊
空穂草	実と成てとろ元よりうつ不草	花縣
合歡花	血を紅くさすより花のなほ紅	素盈
茶挽草	下こそ健し垣根ふ茶挽くさ	百童
全	沖のしそ吹きくれば茶をききま	公佐
きくし	あはしくと白くまきまの花す	蝶
紫蘭	夏さけとゆるしれまや葉の華	把菊
不 解	石解やさくはまを咲てるんを	金露
朝露草	藤しや秋もねまは朝露草	笠
蓮のまね	心と根を白くまきまを葉のえり	花籃

鷺 草	川邊よやまき海草のまさうり	波女百
萱 草	ふんのりと皋月の雨やわきれ	草
虎乃尾	虎の尾や花嘴けハ風々とする	舟子
馬 苺	誰はさふ出ても田道ふまらむ也	津富
風 蘭	風流の風葉の香も喜	伝ぬ
鐘 草	ふしの花とハく動く釣ね草	平馬
草 穎	茅家のつぎやさき木の片折戸	木丹
頰 桐	唐桐の盛や是七百 日	紅
藪 茨	咲花を切れものなり救いさる	素悠
下野花	志も此けの花や山光て結麻の子	寛藤



キンギンクハ  
金銀花

花白く葉と  
まどろみ咲く  
まふぐさ

クワニサウ  
萱草花  
ヨチヨチ

テウロサウ  
朝露草

花白く葉紅  
沼浅花



ビユウ  
未央柳

花黄

花白  
ヤブ

シモツケノハナ  
下野花

花うす紅



凌霄花 ノウゼンカズラ  
花丹色

草額 クサガク  
花のあ  
みくすね  
もあり

つどぐね茶  
花すわり

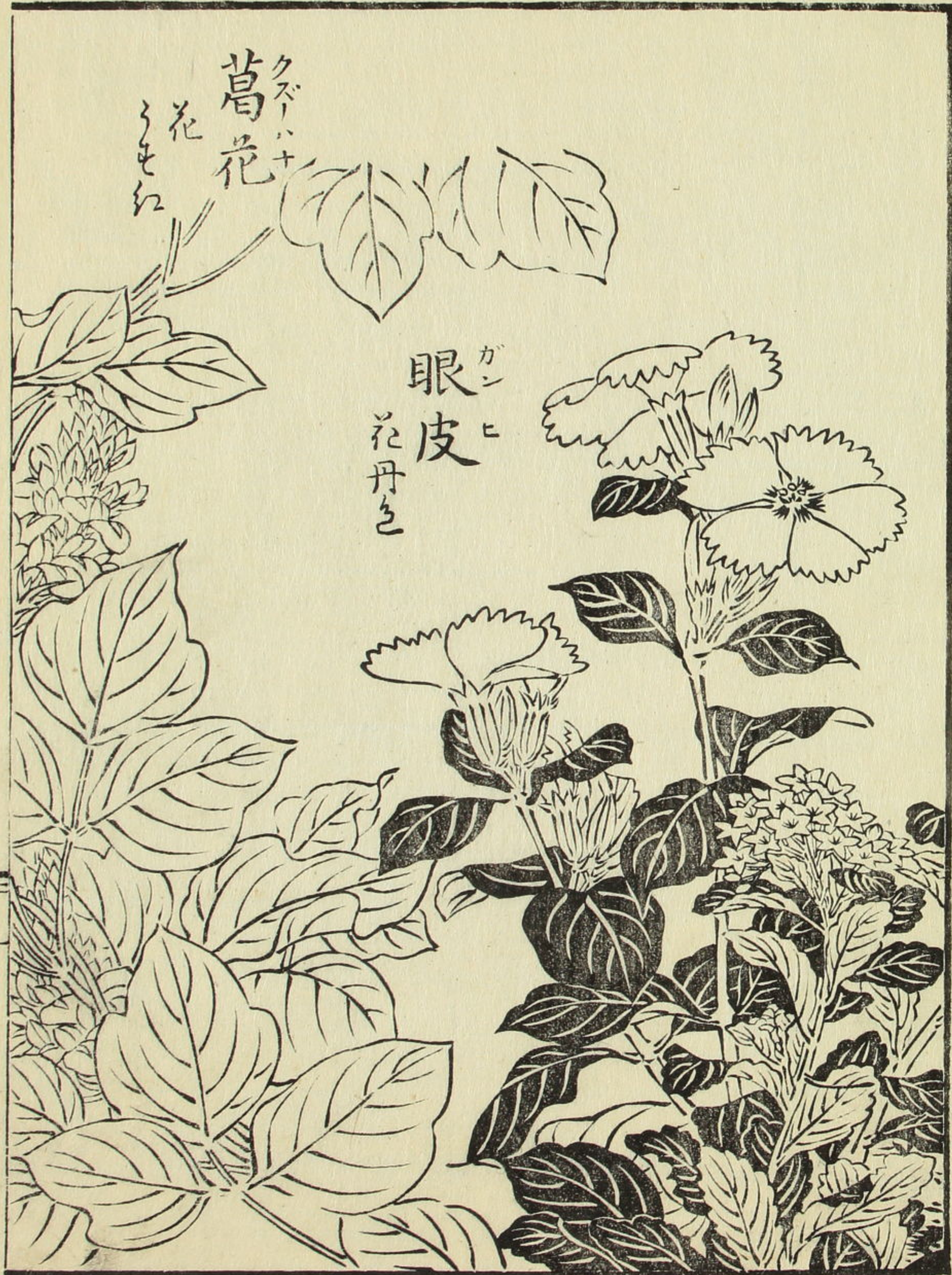
萩桐 ヒギリ  
花深紅  
夜桐也

そろり乃と  
花むらさ  
白あり



風蘭

花すわり



綿ワタの花ハナ  
花黄色

午ゴジ時ジ花ハナ  
花白



寶鐸草 風涼—宝沢草乃おのりくら 涼山  
 葛花 咲くころ暑小涼—や聖川 名賀重  
 星草 星草やころりと雨の後乃羽伯幹  
 麒麟草 きりりん草さくや堂の時時分久表雀舟  
 凌霄花 空風も纏いて暑—のふせん草 風舎  
 天南星 地り咲や天南星の落—種 西雨  
 未央桺 茂る未朶未央桺の花乃眉素登  
 午時花 午時花はく暑き日もけふよりを奥列中村紫蘭  
 金銀花 時来りり葉家の垣も金銀花 素明  
 からむし の葉もむくや輪の糸 木丹

菱花	菱くろふ多ハ越路を花涼	亀仙
藻花	藻の茎や菱日し門一あり久	山鳥
お形く	ものむ乃透るも涼三日の影	<small>下毛</small> 梳
洋花	洋や神より透ふ花と	む津富
綿花	こより危眼ふふしわとわくの花	聲波
楮花	山畑や楮の茎はく柄くもり	宝馬
眼皮	まゝろそ咳や眼皮の照日あり	素外

誦諧名知折上巻終

